



## 地域おこし協力隊員らによる

## 旧黒保根共同調理場の利用開始について

市では、未利用市有施設となっていた旧黒保根共同調理場を地域おこし協力隊員らに貸出し、地場産品を活用し加工品等を開発する拠点施設として活用を開始しましたのでお知らせいたします。

### 1 利用開始日

令和4年11月1日～

### 2 利用目的

旧黒保根共同調理場は、桐生市中央共同調理場に統合されたことを受け、令和3年7月末で廃止されましたが、本市が委嘱した地域おこし協力隊員らの地域振興活動の拠点施設として活用いただき、未利用市有施設の有効活用を図るものです。

### 3 活用内容

- ・活動に必要な情報交換や調査、研究等
- ・起業に向けた商品の開発等
- ・地域食材等を活用した商品の加工・製造。
- ・その他、市が必要と認めた活動

### 4 活用の様子

- ・別紙参照

### 5 その他

活動状況の画像は、提供させていただきます。また、詳細を取材していただける場合は、協力隊員等と調整をさせていただきますので、お問い合わせください。



#### 【問い合わせ】

地域振興整備局黒保根支所地域振興整備課  
産業振興係 担当 瀬谷・小林  
TEL 0277-96-2113 (直通)

地域おこし協力隊による旧黒保根共同調理場を利用した活動状況（本写真は、試験的に使用した際の様子です）



地元産まいたけを使用した惣菜の試作品を調理する様子（飯塚裕晃隊員、岩崎大輔元隊員）



地元で採取したくるみの外皮を処理する様子（河野尚子隊員）



地元養蜂場で採取した蜜蝋をろ過し型に流す様子（小島春瑠隊員）